



2026年6月15日

各位

会社名 株式会社 D & M カンパニー
代表者名 代表取締役社長 松下 明 義
(コード番号：189A 東証グロース市場)
問合わせ先 取締役管理部長 南 浦 佳 孝
兼経営企画部長
TEL. 06-6456-7036

投資資産残高（連結）に関するお知らせ（2026年5月）

当社は、ステークホルダーへの情報提供の迅速化および強化を図るため、重視する経営指標のひとつである投資資産残高について、月次で公表することとしております。

【投資資産残高推移】

(単位：百万円)

	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月
買取債権	7,591	7,568	7,899	8,176	8,216	8,287
リース債権及びリース投資資産	100	97	95	94	91	89
営業貸付金	650	647	645	393	494	642
不動産	-	-	-	-	-	-
投資資産残高 合計	8,341	8,314	8,640	8,664	8,802	9,019
診療・介護報酬債権買取社数	81社	81社	83社	86社	92社	98社

	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年4月	2026年5月
買取債権	8,334	8,701	8,929	8,911	8,918	8,746
リース債権及びリース投資資産	84	82	79	76	74	71
営業貸付金	597	522	514	506	497	489
不動産	-	-	-	-	213	213
投資資産残高 合計	9,016	9,306	9,523	9,494	9,704	9,521
診療・介護報酬債権買取社数	99社	101社	102社	101社	102社	99社

※監査法人による監査を受けていない速報値であり、今後修正する可能性があります。

【2026年5月期の投資資産残高推移について】

2026年5月は、債権買取社数が前月末比3社減少し、5月末で99社となりました。これに伴い買取債権が172百万円減少したことに加え、営業貸付金も減少したこと等により、投資資産残高合計は前月末比183百万円減少し、9,521百万円となりました。一方、2026年5月期の1年間では、債権買取社数が前期末（2025年5月末）の78社から当期末（2026年5月末）の99社へ21社増加し、買取債権は前期末の7,441百万円から当期末の8,746百万円へ1,305百万円増加しました。また、投資資産残高合計は、前期末の8,321百万円から当期末の9,521百万円へ1,200百万円増加いたしました。

【投資資産残高を重視する理由】

当社グループは、医療・介護事業者に対し、経営支援を目的に複数のサービスを組み合わせて提供しています。なかでも、F&I（ファイナンス&インベストメント）サービスは、他のサービスを支える基盤であると同時に、2025年5月期では連結売上高に占める割合が50.1%、売上総利益率が68.9%と高水準であることから、事業全体の成長に不可欠なサービスです。また、F&Iサービスの売上の大半は、診療・介護報酬債権の買取による手数料収入であり、買取債権額に一定の料率を乗じて売上が計上されます。そのため、当社では事業拡大を測る指標として、診療・介護報酬債権を含む投資資産残高を重視しています。

※2026年6月末時点での投資資産残高の速報は、2026年7月14日（火）を予定しております。

以上